

# システムズ・マネジメント コースの紹介

ビジネス科学研究科企業科学専攻  
システムズ・マネジメントコース

GSBS

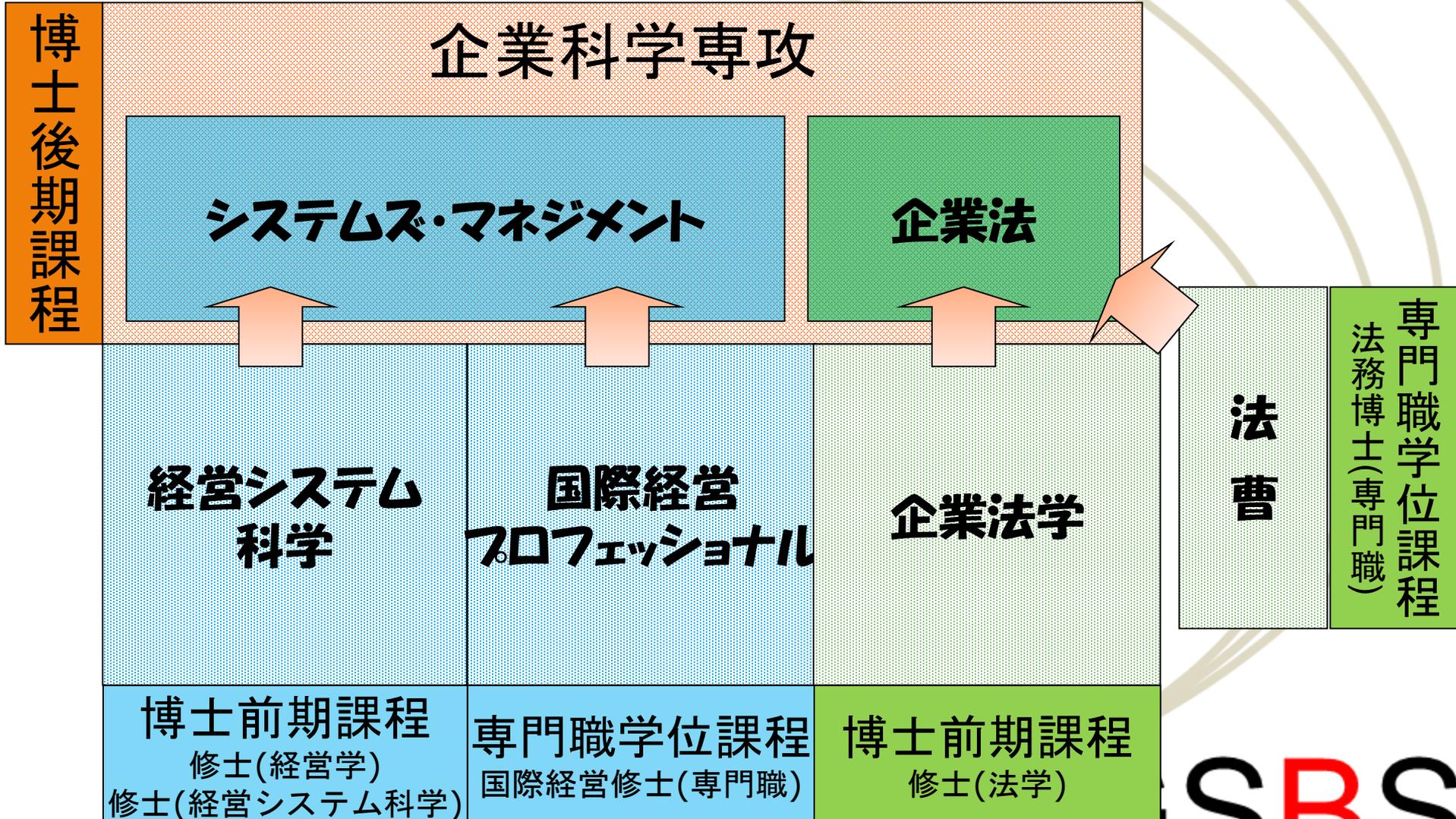
# 研究科の構成

- ビジネス科学研究科

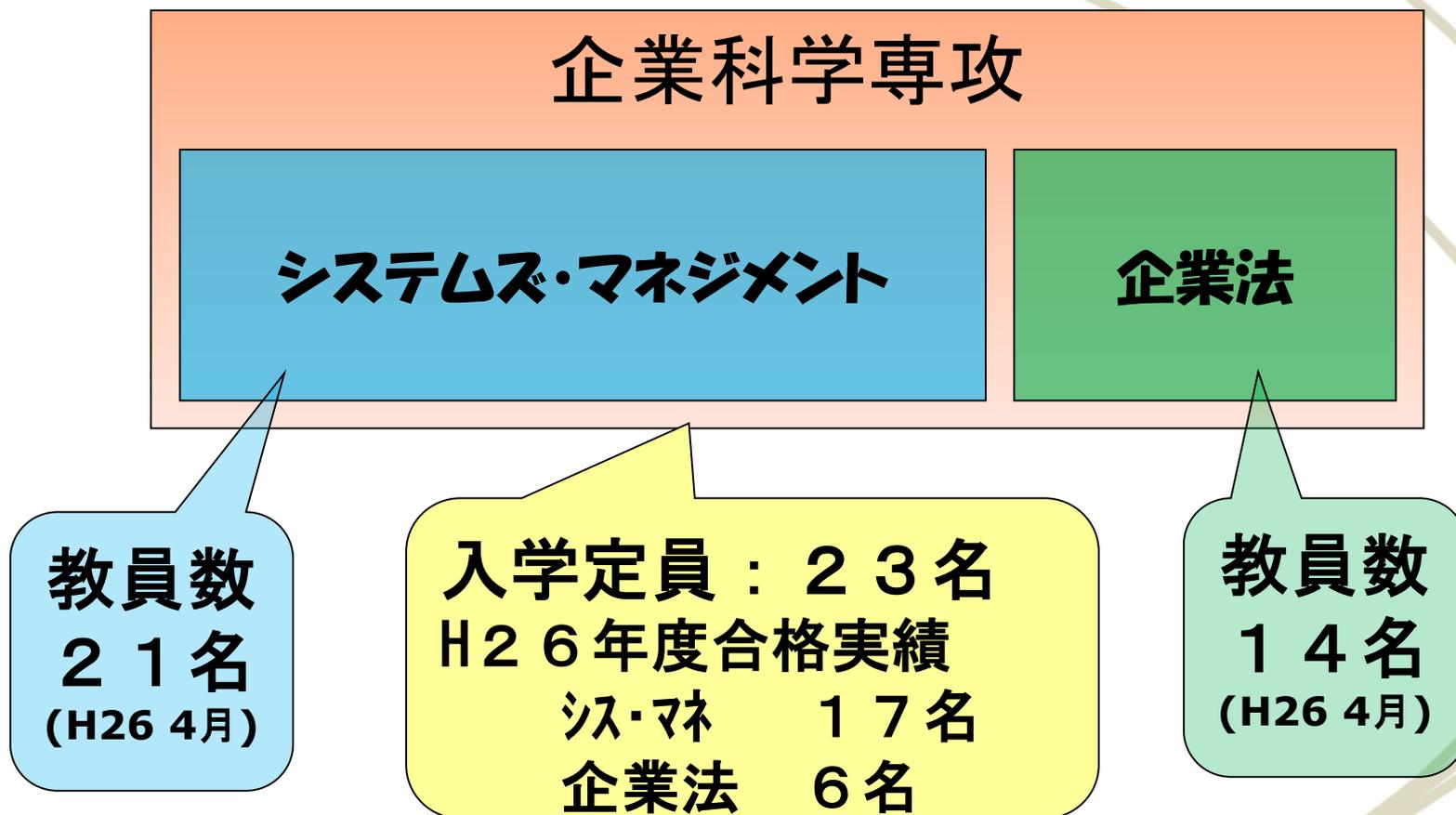
## Graduate School of Business Sciences

- 経営システム科学専攻（博士前期課程）  
Master's Program in Systems Management
- 企業法学専攻（博士前期課程）  
Master's Program in Advanced Studies of Business Law
- 企業科学専攻（博士後期課程）  
**Doctoral Program in Systems Management and Business Law**
  - ・ システムズ・マネジメントコース  
**Systems Management Course**
  - ・ 企業法コース  
**Business Law Course**
- 国際経営プロフェSSIONAL専攻（専門職学位課程）  
MBA Program in International Business
- 法曹専攻（専門職学位課程）  
Law School Program

# 組織の関係



# 入学定員と教員数



■全教員が社会人大学院の専任

**GSBS**

# 養成しようとする人材

- ◆環境変化の著しいビジネス社会において、先を見通し、グローバルにものを考え、社会をリードできる**知的ビジネスエリート**
- ◆高度に専門的な業務に従事する職業人
  - 自立して課題を設定し
  - その課題を自ら解決し
  - その成果についての実施体制を組織化できる人材
- マネジメントリーダーシップ能力
- リサーチ能力
- インプリメンテーション能力

# システムズ・マネジメントコースの取組

実務  
経験

複雑化する社会の問題

- ・ 経済のグローバル化
- ・ 社会との複雑な利害関係
- ・ 柔軟な組織構成
- ・ 進化する情報技術の取込

学術  
研究

問題探索・解決

GSBS



教育研究について

GSBS

# 教育

- 修了に必要な履修単位： 20単位以上
  - 研究単位9～12単位を含む
  - 専門単位として50科目程度を開講
- 講義： 1時限75分×10回 ⇒ 1単位  
筑波大学は2学期制

# 講義スケジュール

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
11:45	<b>授業：1時限75分</b>  <b>授業期間：各学期15週</b> <b>(2学期制)</b>					<b>3時限</b>
昼休み ▶						<b>4時限</b>
						<b>5時限</b>
						<b>6時限</b>
18:20 ▶	/	<b>7時限</b>	<b>7時限</b>	<b>7時限</b>	<b>7時限</b>	<b>7時限</b>
19:35-19:45 休憩		<b>8時限</b>	<b>8時限</b>	<b>8時限</b>	<b>8時限</b>	/
21:00	/					/

※ 短期集中開講により多忙なビジネスパーソンへ配慮

例：2時限(75分×2)連続 5回開講

各学期は3モジュール(5回開講)から成る

# システムズ・マネジメントコースの特徴

- 8つの領域を設定し，各領域の専門的な研究

システム・ソフトウェア開発	戦略・組織	マーケティング
知識・情報技術	企業科学専攻システムズ・マネジメントコース	会計
統計	オペレーションズ・マネジメント	ファイナンス

- 各学問領域を横断する幅広い領域の研究

GSBS

# 授業科目（1）

- 戦略・組織、マーケティング
  - マーケティングサイエンス、消費者マーケティング
  - 経営戦略総論、経営組織総論、非営利組織経営論
- 会計、ファイナンス
  - 数理ファイナンス、金融ビジネス総論
  - 会計情報、経営分析論

## 授業科目（2）

- オペレーションズマネジメント、統計
  - 統計的予測技法、応用確率論、数量化手法総論
  - 計画数理総論、品質経営総論、プロジェクトマネジメント論
- 知識・情報技術、システム・ソフトウェア開発
  - 要求工学特論、ソフトウェア技術論、オブジェクト指向技術
  - 情報検索特論、ネットワーク特論、知能情報システム

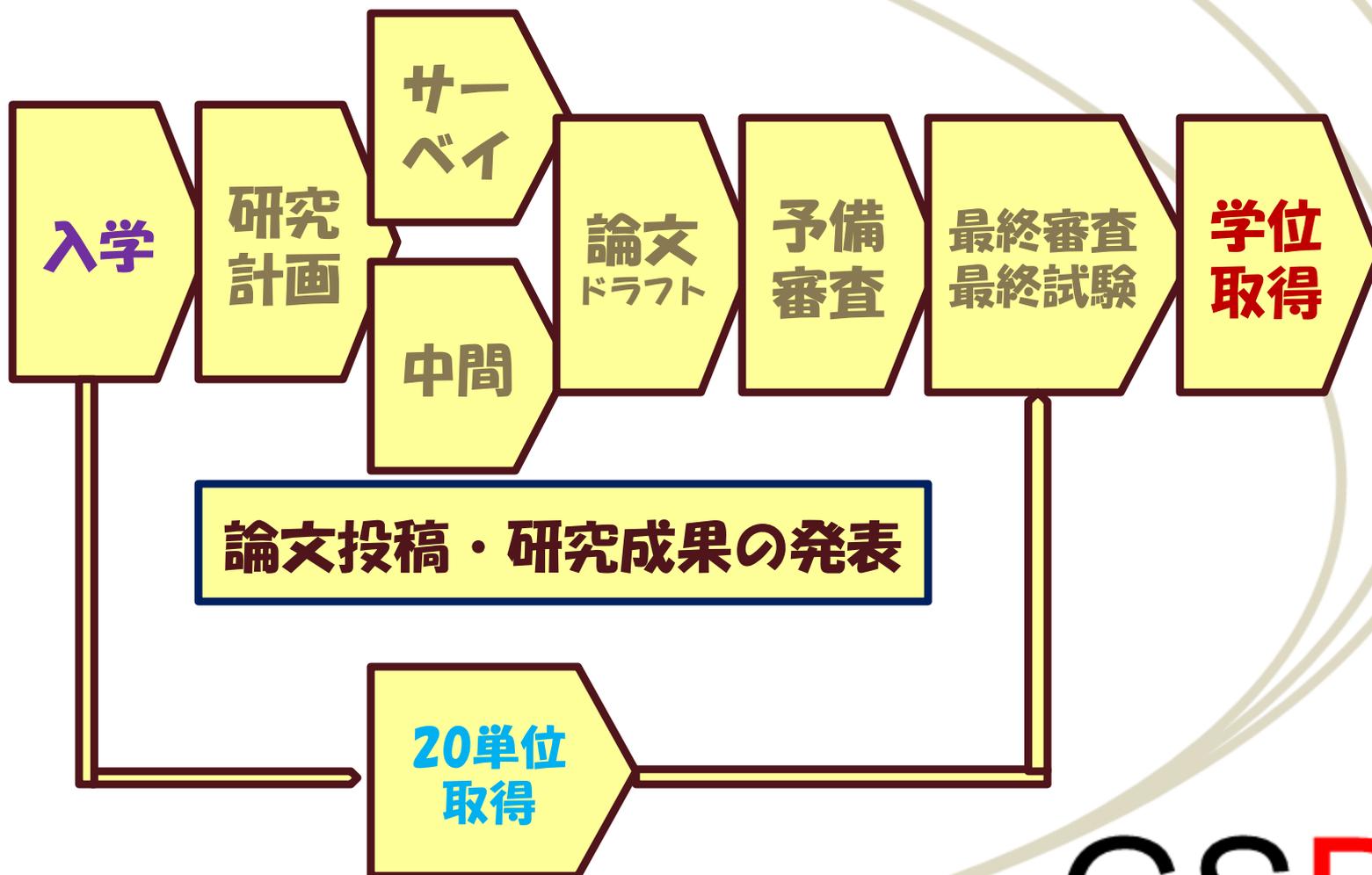
## 授業科目（3）

- システムズ・マネジメント輪講I-I~III、II-I~III
  - 研究に関連する文献を輪読→単位として認定
  - 最大3単位まで修了要件算入
- 研究科目
  - システムズ・マネジメント特別演習I-I~V、II-I~VI
  - システムズ・マネジメント講究I-I~VI、II-I~VI
  - 1年次の最初→研究方法、実例
  - 以後→指導教員と博士論文のための研究
  - 9～12単位を修了要件算入

# 研究

- 研究テーマは学生が決定
  - 入学試験時に「研究計画」として提出
- 複数教員（3名以上）による指導
  - 研究分野を跨ぐ複雑な社会の問題への対応
- ステージ制による研究進捗の管理
  - 6ステージ制により管理

# 学位取得までの道のり



# 修了と授与する学位

- 標準修業年限等：
  - 標準修業年限 : 3年
  - 在学年限 (+2年) : 5年
  - 休学期間 : 3年 (修業、在学年限には算入せず)
- 修了要件：
  - 履修単位 : 20単位以上
  - 学術論文3本相当を柱に構成 (少なくとも、査読付き学術雑誌に論文1編以上掲載 (採録決定含む))
  - すべてのステージ審査に合格
- 学位：
  - 博士 (経営学)  
Doctor of Philosophy in Business Administration
  - 博士 (システムズ・マネジメント)  
Doctor of Philosophy in Systems Management
- 修了時期 : 毎月可能 (8月を除く)

# 1年で修了できる早期修了プログラム

- 合格者に対してプログラム履修希望を問合せ
  - 申請があれば、履修可否の審査を経てプログラム履修を認定
  - 申請時点で、既に査読付き学术论文2本以上の研究業績
- 修了要件（1年間で）
  - 履修単位: 20単位以上
  - 査読付学術雑誌(査読付国際会議論文を含む)に論文1編以上掲載（採録決定含む）
  - すべてのステージ審査に合格
  - 達成度評価において、7項目基準すべてに「博士相当」の能力
- 1年で修了できなかった場合は通常のプログラムへ



入学試験について

GSBS

# 入学試験関係の日程

- 出願書類の受付期間
  - 7月15日（火）～7月19日（土）  
（※出願資格審査の必要な方：7月1日（火）～7月5日（土））
- 口述試験
  - 9月7日（日） 10:00～17:00 （予定）
- 合格者の発表
  - 10月1日（水） 15:00

# 定員および選抜方法

- 定員： 23名（企業法コースと併せて）
- 選抜方法
  - 提出論文と研究計画書（20点）
    - 問題意識，研究のアプローチ、専門知識のレベル、研究の実現可能性や新規性，文章表現能力等を評価
  - 外国語試験（TOEICのスコアで代替）（20点）
  - 口述試験（60点）
    - 各自10分，書画カメラ（実物投影機）を使い研究計画を発表
    - 研究計画書及び専門知識に関する質疑（日本語による試問）
      - 研究計画書の内容の理解度、専門的知識のレベル，学習や研究への意欲，自分の考えを表現する能力等を評価

# 外国語試験＝TOEICのスコア

- 有効なスコア：  
外国語試験の代替となるTOEICのスコアは、所定の期限内（2009年1月以降）に公開テストを受験し「公式認定証」が発行されたものに限ります。
  - 団体特別受験制度（IPテスト）によるスコアは利用できません。
- 直近のテストを受けたケースの取り扱い：  
TOEIC第191回公開テスト（2014年6月22日）又は第192回公開テスト（2014年7月27日）を受験した者
  - TOEICの受験票のコピーを出願時に提出
  - 2014年9月4日（木）までに公式認定証を教務担当に提出
  - 当該日までに公式認定証の提出がない場合は、受験は可能ですが「外国語試験」の得点はなくなります。
- その他、注意事項は募集要項を確認してください。

# 研究計画書：「表紙」の書き方

- 記入事項
  - タイトル
  - キーワード（A：研究内容， B：研究方法）
  - 要旨
  - 希望指導教員名

# 研究計画書「本文」の書き方

1. 分量：A4用紙6ページ以内（図、表、参考文献含む）

2. 構成

- 問題意識・研究テーマ

- 研究の背景や問題意識，具体的な研究テーマ

- 関連研究

- （文献を参照しながら）研究に関連する既存の研究成果の紹介
- ビジネス上の知見

- 研究方法・スケジュール

- 予定している研究方法を具体的に.

- 期待される成果

- この研究で期待される結論や成果

- 参考文献

- 関連研究で取り上げた文献を中心に，研究計画に関連する参考文献を10件以内列挙

# 研究計画書の評価ポイント

- 評価のポイント

- 問題意識の明確さ
- 研究アプローチ・方法の妥当性
- 研究の有用性・新規性
- 研究の実現可能性
- 専門知識のレベル
- 文章表現能力
- 見やすさ・分かりやすさ

など

# 入学者状況

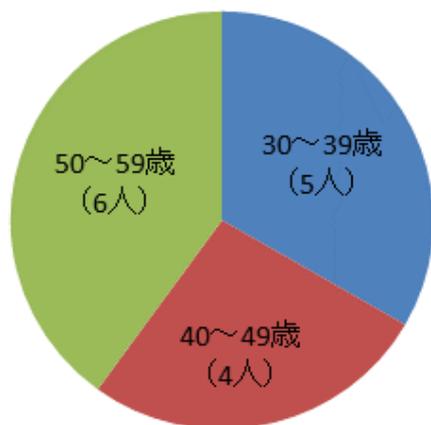
## 入学者関係資料

システムマネジメントコース入学者：15名（男性10名，女性5名）

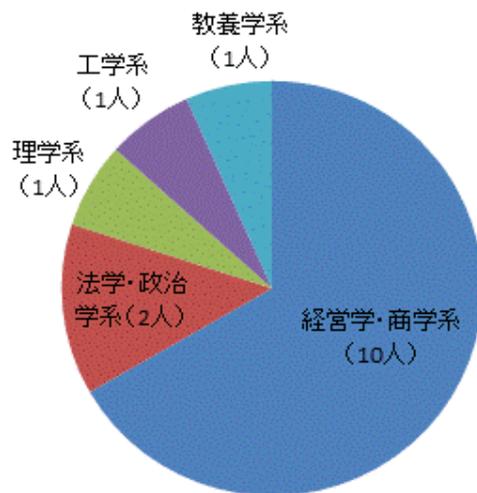
（平成26年度入学者）

### ① 年齢分布

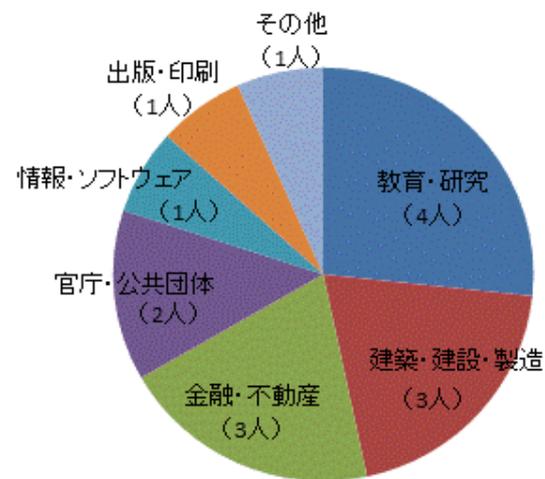
（平均年齢 45.0歳）



### ② 出身学部



### ③ 勤務先状況



# 入学試験関係の問合せ先

筑波大学社会人大学院等支援室教務担当

◆〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1

電話 03-3942-6918

詳細情報, 出願書類のダウンロードは下記へ

<http://www.office.otsuka.tsukuba.ac.jp>

GSBS

# 出願資格について

- 修士の学位を有する方、および平成27年3月までに取得する見込の方
  - 国内の専門職大学院、外国における大学院・専門職大学院を含む
- 入学までに企業、官公庁等で概ね2年以上の有職経験がある方

修士の学位がない方について、事前に出願資格審査を受けて合格した場合は、出願が可能になります。

- 詳細は、募集要項でご確認いただき、不明な点は社会人大学院等支援室教務担当にご相談ください。
- 出願資格審査の期間：  
平成26年7月1日（火）～7月5日（土）